

HYGOGG
MSM-03/C

機動戦士ガンダム0080
MOBILE SUIT GUNDAM 0080

ポケットの中の戦争

©創通エージェンシー・サンライズ

ORIGINAL
VIDEO
ANIMATION

4

1/144 MSM-03/C 「ハイゴック」

BANDAI 1989 MADE IN JAPAN

BAN
DAI



注意

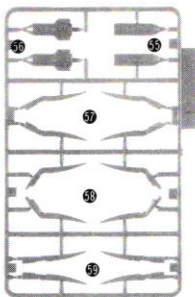
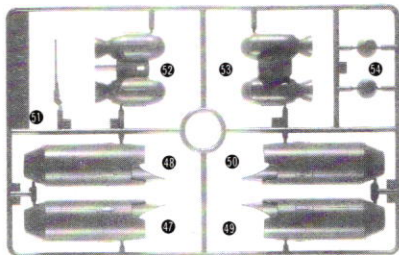
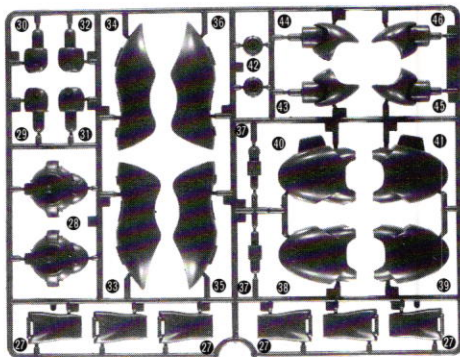
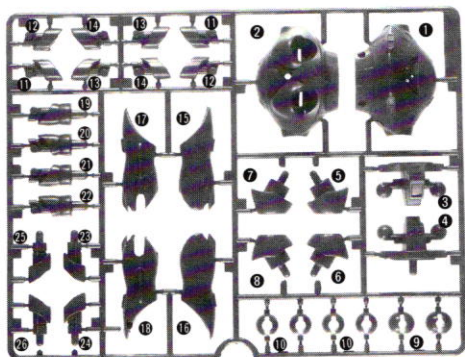
必ずお読みください

- 小さな部品がありますので、誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、小さなお子様には絶対に与えないでください。

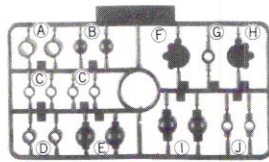
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

《パーツリスト》



《ポリキャップ部品》



● シール……1枚

《お買い上げのお客様へ》

部品をこわしたり、なくした人には実費にて部品をお付けします。「部品注文カード」に必要な部品の番号・数量をはっきり書いて切り取り、部品代金(部品代+当社からの郵送料)を郵便為替(料金の安い定額小為替もお得です)で右記の当社お客様相談センターまでお申し込みください。部品代は、1個40円です。(郵送料は120円です)郵便為替は、この部品代金の他に、為替料金が

加わりますので、くわしくはお近くの郵便局でおたずねください。部品数が多くて、郵便料が120円をこえる時は不足分を請求させていただきます。120円以下の時は、残額をお返しします。お送りする部品の形状・数量により郵送料が変わります。もし部品に不良がございましたら、その部品を切りとり、部品名を書いて当社までお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先

静岡県清水市西久保305 千424-8735
株バンダイ静岡工場お客様相談センター
部品係 TEL 0543 65-5315

部品注文カード

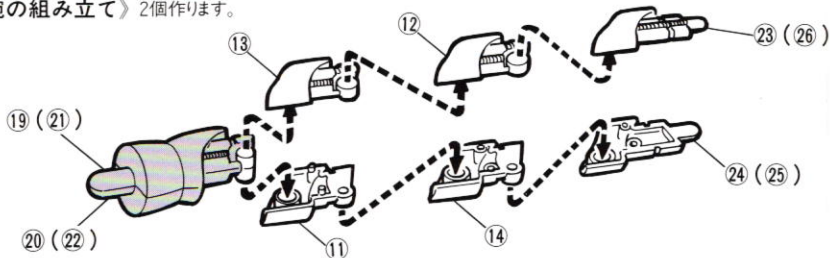
89-5-27311-700 (色)

O・V・A 1/144 ハイゴッグ

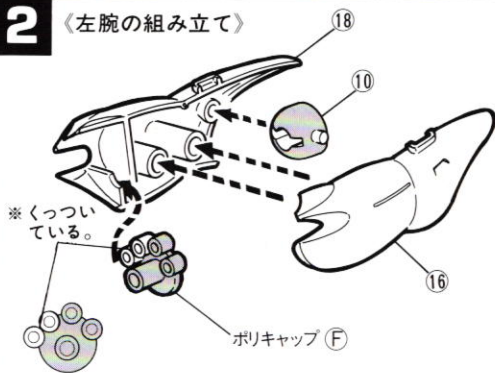
必要な部品の番号・数量をかく

● 部品の注文は「郵便為替」(定額小為替でも可)でお申し込みください。

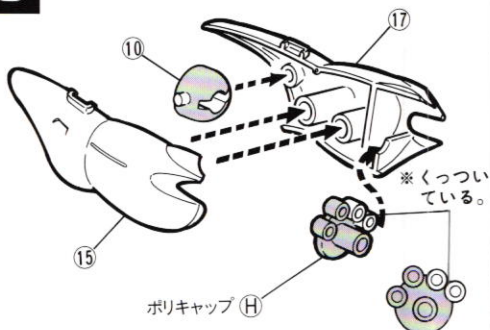
1 《上腕の組み立て》2個作ります。



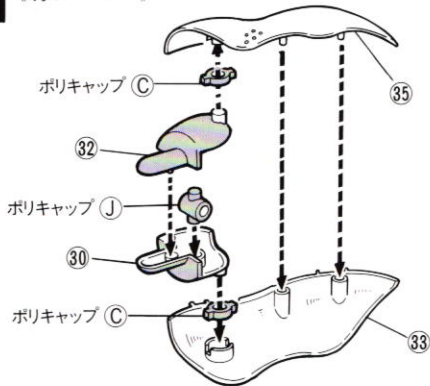
2 《左腕の組み立て》



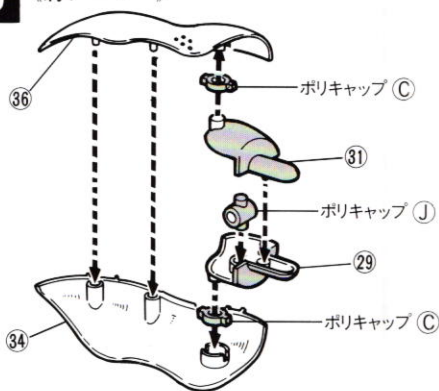
3 《右腕の組み立て》



4 《肩アーマー》

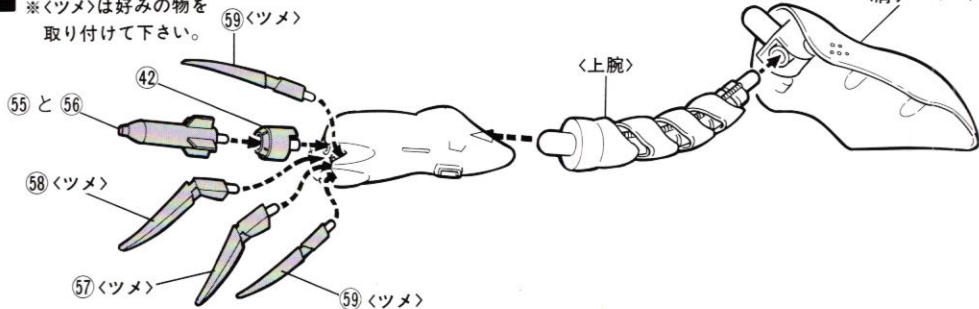


5 《肩アーマー》

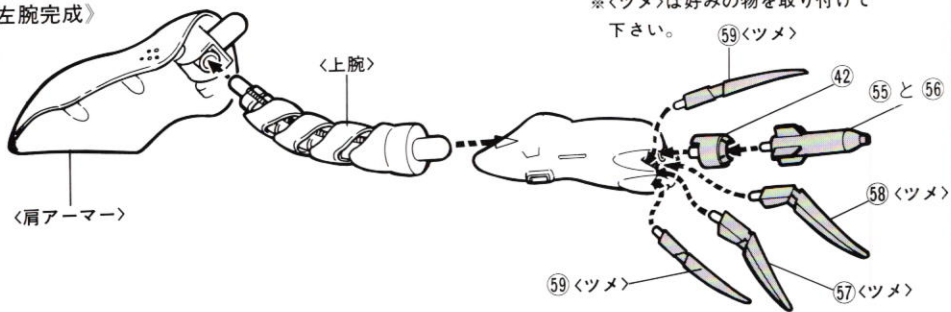


6 《右腕完成》

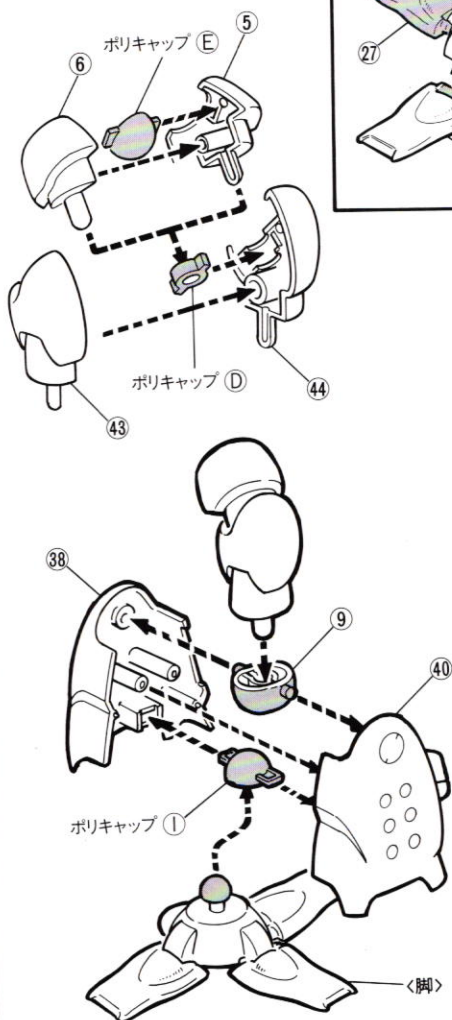
※《ツメ》は好みの物を取り付けて下さい。



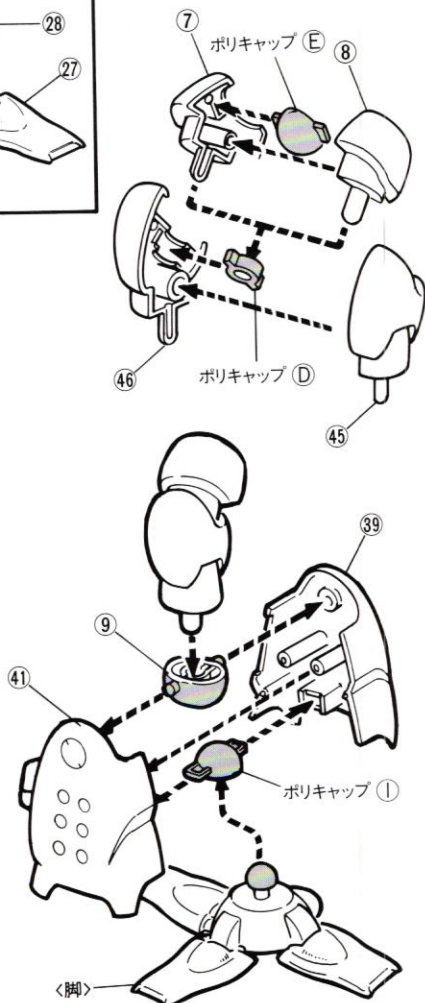
7 《左腕完成》



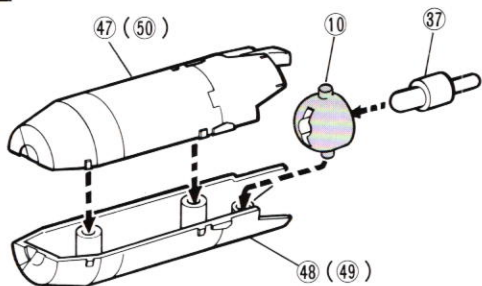
8 《左脚の組み立て》



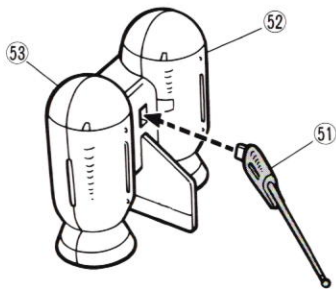
9 《右足の組み立て》



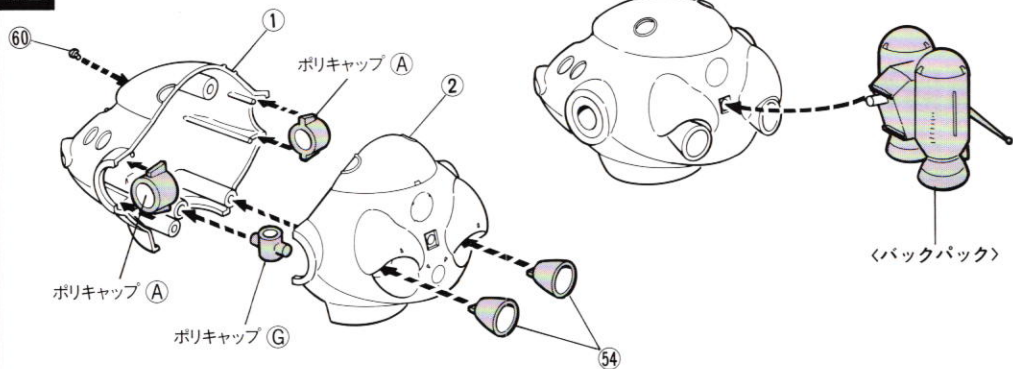
10 <ミサイルユニットの組み立て>



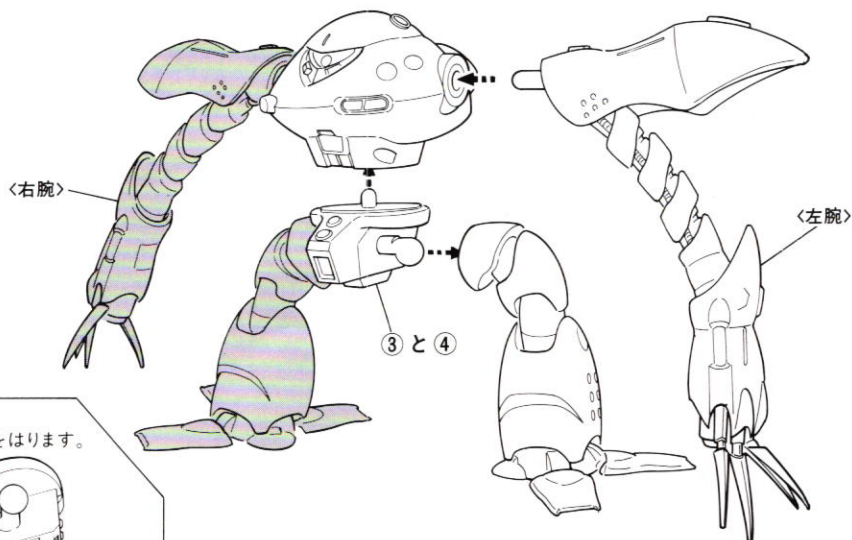
11 <バックパック>



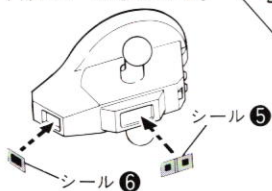
12 <胴体の組み立て>



13 <本体の完成>



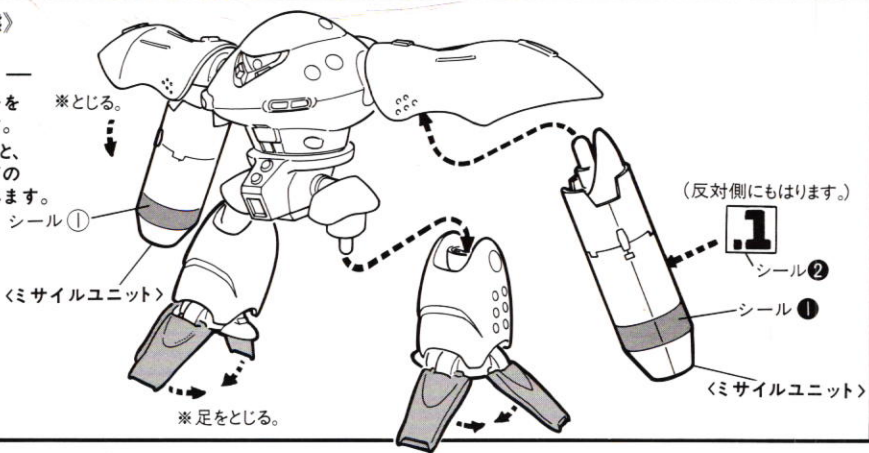
<腰パーツ>
下部にシールをはります。



14 《水中形態》

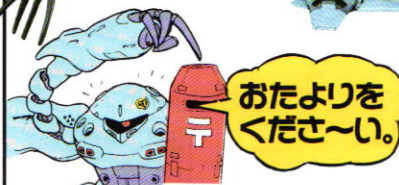
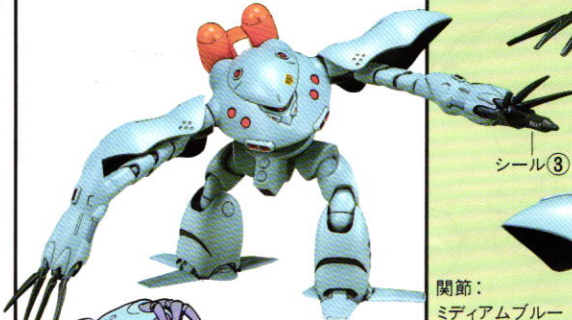
— 変形のさせ方 —

- ① 腕とももの部分を取りはずします。
- ② ミサイルユニットと、脚のひざから下の部分をはめこみます。



PAINTING GUIDE

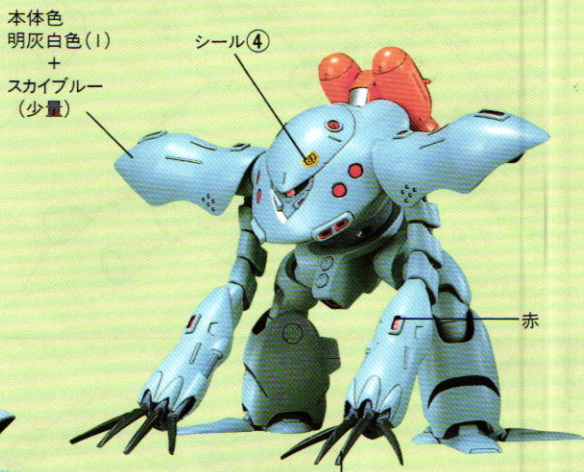
- 五色成形だから、めんどろな塗り分けはやりません。塗装しなくても、設定色のイメージの組み上りを楽しめます。
- もし全体塗装をしたい時は、右の写真を参考にしてください。塗料は、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- このハイゴッグは、腰、脚、腕の各関節部がフリー可動になっていますので思いのままのポーズがとれます。



開田先生の描いたボックスアートは、どうでしたか？キットの作りはどうでしたか？皆さんからの、たくさんのご意見、ご希望をおまちしています。

送り先：静岡県清水市袖師町702 〒424-0037
株式会社バンダイ静岡工場 商品開発室

本体色
明灰白色(1)
+
スカイブルー
(少量)

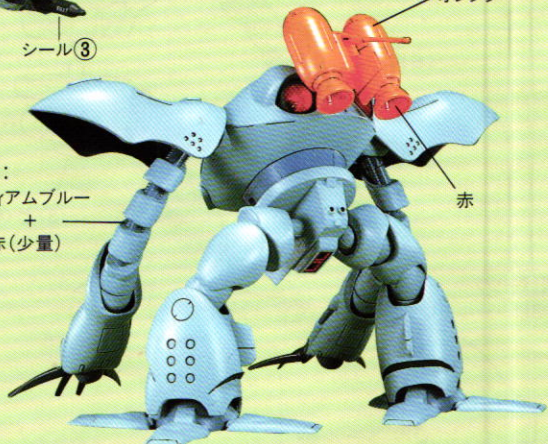


シール③

関節：
ミディアムブルー
+
赤(少量)

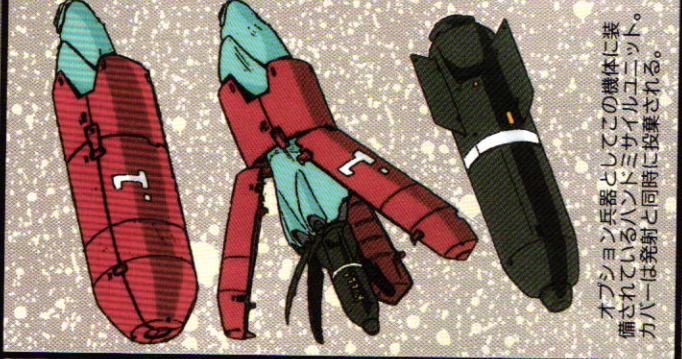
オレンジ

赤



● この完成品は、塗装してあります。

MSM-03 ゴック



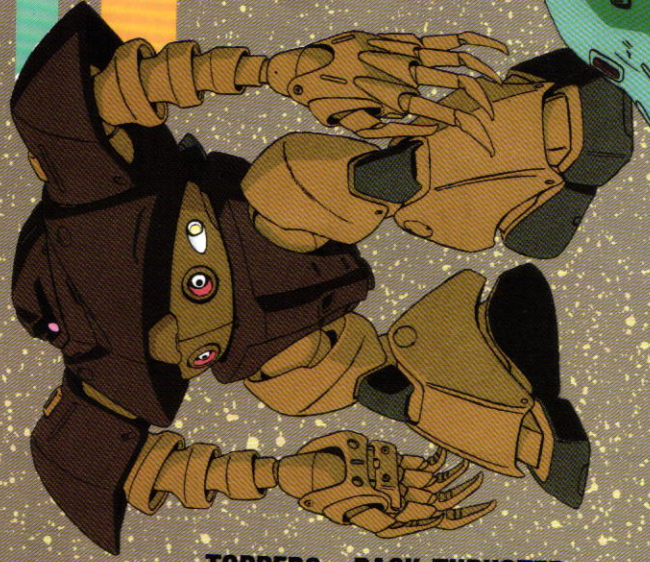
オプション兵器としてこの機体に装備されているハンドミサイルユニット。カバークロウは発射と同時に投棄される。

HAND-MISSILE-UNIT

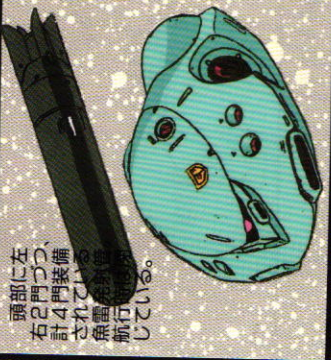


腕部はビームカノンとハイスクロウを装備している。クロウは中脛に開航が設けられており、作業性が向上している。

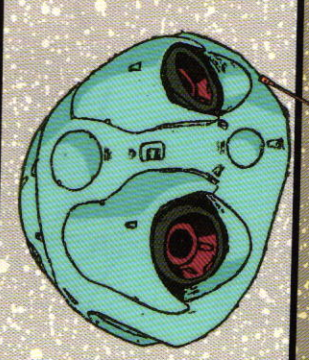
ARM-CLAW



TORPEDO BACK-THRUSTER



頭部に左右2門つつ、計4門装備されている魚雷発射管が航行している。



JET-PACK

航続距離の延長と速度を向上させるための装備された水中用ジェットパック。

MSM-03/C HYGOOG

ゴック全面改装型

配備状況



MSM-03系MSMは、MSM-07タイプとの編隊を組むことが多く、配備状況はMSM-07に付随する形で行なわれている。北米、西アフリカ、ミクロネシア、ユーラシア大陸北岸を中心として、公国軍勢力圏内外の河川、海岸線のほとんどこに配備され、単独での配備も多い。

ジオン軍の地球侵攻作戦が発動してから数ヶ月が経ち、地球の環境にあわせて開発された数々の高地戦用MSもそれぞれ一定の戦果を上げた。そのなかで、もっとも多くの機種を生み出したという水陸両用MSは、その隠密性と高出力カエネレタータの搭載による火力の充実などから高い評価を得ており、統合整備計画による第2期生産MSのなかでも、もっとも精力的に設計の見直しが行なわれたことになった。なかでも、このMSM-03Cは、MSM-07Eのようなマイナーチェンジ的な改良、改修ではなく、機体コンセプトのみを継承した新設計機であるということができる。モノアイの形状が変更され、シヨルター・アーチャーも可動式のものに交換されている。さらに、MSM-03の全高は1.8.3mであったが、このMSM-03Cの全高は1.5.4mと、むしろ小型化している。

これは、エネルギーCAP技術の導入や、ジェネレータの改良によるもので、同時に火力も増大している。また、水中航行時の形状が改善され、MSM-07Eと同様に脱着式の水中ジェット・バックも装備可能で、巡航能力が向上している。そして、これらの改修を加えたことにより生産性も向上しており、最終までの間に相当数が生産されている。また、投入されてからの実績によってMSM-07とのフォーメーションの有効性が確認されたため、戦術や武装などにおける差別化も計られている。

MSM-03C SPEC
 ●全高/15.4m ●本体重量/54.5t ●全備重量/79.2t ●規排排水量/259t ●スラストタービナ推力/38,000kg×2, 10,000kg×1 ●武装/腕部ビームカノン、魚雷発射管、等 ●アポジターター/9基

用語事典

フリージャーヤード
 水中に設置されている機雷や、艦艇から投下される信管式の爆雷などを無力化する装備。魚雷発射管から射出され、機体全面に厚さ1m前後のゲル状の保護膜を形成し、その保護膜によって機雷や爆雷をからめとってしまふ。水陸両用MSに装備された特殊兵器。ソナーなどで探知しにくくする効果もあった。公国軍の地球侵攻作戦当初に考案されたもので、有効性はかなりありあつたものの、上陸時の投棄や熱帯水流通シエットのウォーアイーンの問題が多かつたため、実際の運用上の問題が向上したこともあり、一年戦争の末期にはほとんど使用されなくなつてしまつた。